



夏空の下、今日も「憩いのひと時」を提供しようと藤原茂さん(49)は食材のチェック。それを手伝う息子の聖樹さん(20)。オーナーシェフの茂さんは近畿測量の卒業生で聖樹さんは写専の写真学科卒業。

藤原 茂 × 裕美 × 瑞穂 × 聖樹

UP! SPECIAL HAPPY is FAMILY vol.24

UP! SPECIAL
HAPPY is
FAMILY

笑顔がよく似合う藤原ファミリー、
お店は「笑店」

気温は37度。体感温度は40度近くを感じ
る真夏のある日、東住吉区の居酒屋「ことぶき
笑店」を訪ねた。
藤原茂さん(49)は近畿測量専門学校卒業
生とか。「はい。測量を勉強して、測量関係か
ら牧場の修行、それから設備関係を経て現在の
居酒屋の経営です」その近畿測量とは姉妹校で
もある日本写真映像専門学校の写真学科に入学
したのが息子の聖樹さん(20)。「家から学校ま
で5分で通えますから、親子で通学が便利な学
校がいいなあって」(笑) ユーモアのある親
子である。「自分もそうなんです、いろんな
ことに挑戦して可能性を広げていった方が人生
楽しいと思いますよ。で、息子にも好きなこと
に突き進めって言ったら、写真をやりたいって」
「写真はやったことがなかったんですが、映画
のワンシーンのような写真に魅力を感じて入学
したんです」聖樹さんは現在、お店を手伝いな
がらコマースナルフォトグラフィアを目指して
いる。聖樹さんは学生時代から積極的に写真と
向き合い、特にファッショ写真は上質ランク

であった。モデルとなる被写体に感謝の気持ち
を込めてシャッターを押しているのが作品から
伝わった。息子は親の背中を見て育つというが、
この人との接し方はおそらく父親ゆずりなのだ
ろう。
店内にはたくさんのイラスト、絵が掛けられ
ている。居酒屋さんとは思えないモダンで若さ
を感じる作品ばかりである。「これらは、みん
なお客様の作品なんです。どれも力作です。
お店に飾って下さってプレゼントしてくれた
ものです。嬉しいですね。感謝です」と茂さん。
バラエティ豊富なお客がこの空間で「憩いのひ
と時」を過ごしているのだろう。
開店10分前にお母さんの裕美さん(47)が
入ってきた。「こんにちは」暑さを吹き飛ばす
さわやかな風が一瞬、流れた。茂さんはいくつ
かの経験を重ねてきた。「起用なんです」。「い
いや、不器用ですから一生懸命なんです」日
本の裏側ではリオ・オリンピックが開催中。一
本取られました。(は)



写真学校の学生たちがアルバイトでお世話になっています。「まかないの食事はおいしくて量がハンパないんですよ。もうお腹いっぱいになります。時には家族で夕食の時も誘ってくれるんですよ。感謝しています」仲間を、人を大切に。そこに笑いが溢れる。